

人が輝き まちが輝き 明日に輝く やまつり町

9 September
2017

平成29年9月1日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.678

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

【特集】

地域を耕す三銃士

平成29年4月から3人となり、活動の幅が広がった矢祭町地域おこし協力隊。今月号では、地域・町を発展させるべく日々努力を続ける彼らの活動等をご紹介します。

photo: 「鮎のつり橋」からの夕日
picture: 森田僚也 (地域おこし協力隊)

体験記・活動報告

Case 2

「やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会」の事務局長を仰せつかりました。

規約には「矢祭町のこれからの在り方を議論し、来るべき新時代に即応した町づくりを推進するとともに、それを担う人づくりを支え、もって矢祭町の新しい未来を創造することを目的とする」とあ

りますが、自分解釈では「矢祭町の魅力を発信して沢山の人の来てもらいましょう」ってことだと思っています。

外から来た我々にはこの町の良いところが沢山見えていますよ！鮎、柚子を手始めに新しいことにチャレンジしたいですね。皆さんのご意見お待ちしております！



青樹 雅実

PROFILE

【あおきまさみ】56歳。神奈川県小田原市出身。平成29年4月1日着任。趣味は流星群を見ること。モットーは「なるようになる」



あゆ専門部会で試食した鮎姿の押し寿司



協議会内のゆず専門部会活動（天王祭）

【特集】
地域を耕す三銃士



地域活性化のために日々努力し、活躍している3人の矢祭町地域おこし協力隊員。町の中から町を見つめてきた我々とは違い、彼らは町の外から来たという強みを活かし、様々な視点から地域や町発展の一助を担っています。そんな彼らの地域を耕すための活動や体験等をご紹介します。

体験記・活動報告

Case 3



福山 正真

PROFILE

【ふくやましょうま】20歳。山口県山陽小野田市出身。平成29年4月1日着任。趣味は旅、献血。モットーは「楽しく生きる」

7月16日（日）に行われた「天王祭」で、商工会青年部の一員として神輿を担がせていただき、なかなかできない経験をさせてもらったなと思っています。

また、青樹隊員同様「やまつりまち・ひと・みらい協議会」に携わっていて、ゆず専門部会の担当をしています。今は、茗荷地区で

生産されている柚子を矢祭町の特産品として盛り上げられないかと奮闘しています！天王祭の方では、当日あまり関われませんでした。11月に行われる「やまつり元気祭2017」では柚子のブースをいただいて、矢祭町で生産されている柚子関連商品の販売などをしたいと考えています。



天王祭で神輿を担ぐ福山隊員



「滝川の里」の十割そばを堪能

体験記・活動報告

Case 1

矢祭町商店マップをつくる！6月の広報のコラムにて意図はお話しさせていただいたので、今回は商店マップ制作の過程で私がどんな活動を行っているのかをお話させていただきます。

私の主な役割は訪れた商店をイラストに描き起す事です。店主の顔が視える事で、お客様に親しみ

を持って頂き、安心してご利用して頂けるようなマップ。そんな一味を加える事を個人的な目標としております。強力な商店マップ制作メンバーのおかげで進行も順調です！まずはHPからの公開！取材に行ったら随時更新！まだ伺っていない商店さんごめんなさい！もう間もなく伺います！



製作中の商店マップ



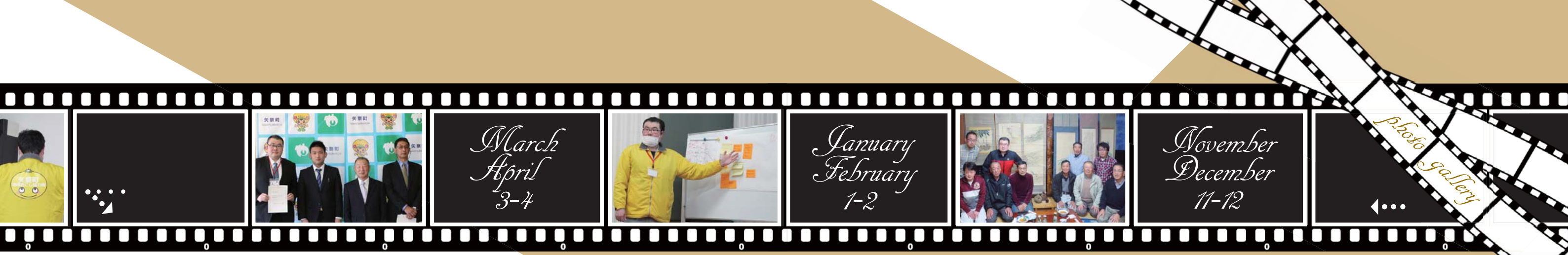
商店マップの取材中（珈琲香坊）



森田 僚也

PROFILE

【もりたともや】36歳。栃木県宇都宮市出身。平成28年11月1日着任。趣味はおいしいものを食べる。モットーは「積小為大」



☞ インタビュー：地域おこし協力隊を見つめて

イノベーションを町に起こしてほしい

最終的には矢祭人になってほしい

得意のイラストで良さを発信してほしい



有限会社甚右衛門 高信 甚一郎さん (40)



やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会長 鈴木 創一さん (51)



矢祭町社会福祉協議会 深谷 義弘さん (38)

福山君については、遠方から東北にきたというところにまず驚きました。来てからまだ日が浅いですが、良い意味で空気が読めないの、この町に自然と溶け込んでいるように感じています。

現在は、協議会内のゆず専門部会で一緒に活動しており、彼がこの町に何かしらのイノベーションを起こしてくれるのではないかと期待しているところです。将来的には、彼にゆず関係で起業してもらえたらと思っています。

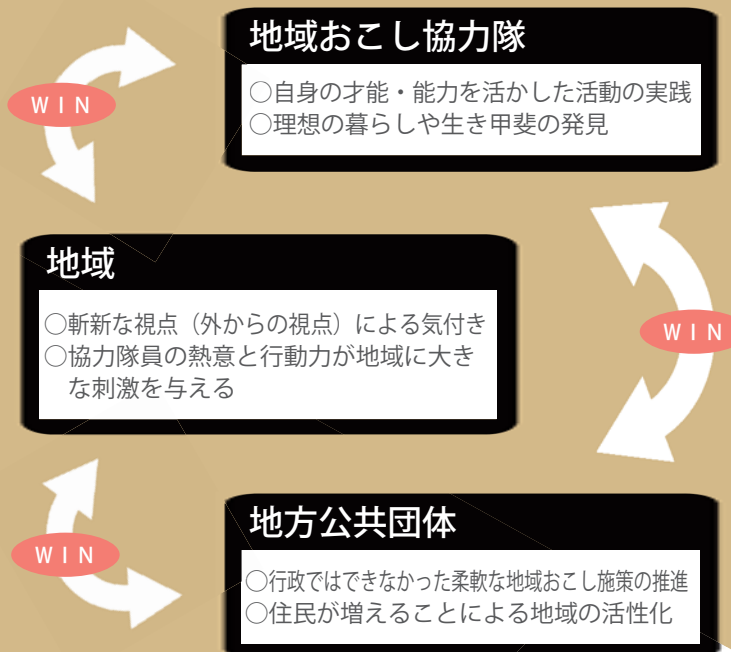
青樹さんとは、協議会の事務局長と会長という形で関わっています。やる気のある人なのでとても頼りがいがありますし、人をまとめることに長けていると感じています。

協議会だけでなく仕事でもそうですが、まとまりや「輪」を作るといことは大変なことです。彼には、そんな長所を活かして今後活動していただき、最終的には矢祭人になってこの地に骨をうずめてもらえたらと思います。

森田君と初めて会った時の印象は「プーさん」みたいな人でした。その印象は今も変わっていません。優しく、笑顔の素敵な好青年です。そんな森田君の特技は「イラスト」です。矢祭の良さをイラストにして発信してくれています。森田君のおかげで今まで気づかなかった矢祭の良さを改めて知ることができました。

すっかり矢祭に馴染んだ森田君。今後も得意のイラストで矢祭の良さを発信し続けてください。

☞ 改めて、地域おこし協力隊とは…



総務省では、過疎化や人口減少など地方が抱える課題解決のために、地方が都市圏から人材を受け入れて行う「地域協力活動」の積極的な推進を図っています。この活動を行うために自治体から委嘱を受けた人が「地域おこし協力隊員」となります。

隊員は、地域に住み、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援、農林水産業への従事、住民の生活支援などの地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図ります。

☞ 3人の隊員が現在行っている活動

森田僚也 隊員	青樹雅実 隊員	福山正真 隊員
商店マップ製作	商店マップ製作	商店マップ製作
絵本やイラストを使った地域活性化の検討	「やまつりまち・ひと・みらい協議会」	「やまつりまち・ひと・みらい協議会」
「やまっぴー」を様々な姿でイラスト化	「豊かな里推進プロジェクト」(つつじ染め)	「豊かな里推進プロジェクト」(つつじ染め)
矢祭山公園の20年後を考えるワークショップ	「一畝一大プロジェクト」(こんやく)	「矢祭町地域活性化委員会」(氷のプロジェクト)
4コマ漫画の製作 (広報やまつり) etc...	「矢祭未来想成アカデミー」参加 etc...	矢祭町商工会青年部の活動へ参加 etc...



地域おこし協力隊員鼎談

■矢祭町に着任してからこれまでの間で感じた本町の魅力や本町に対する想いなどについて、3人に伺いました。(司会：広報担当)

Q：なぜ本町に来ようと思いましたが？

青：東京で開かれた「ふふふカフェ」に行ったときに、高橋事業課長のエネルギーッシュなプレゼンに感銘を受けたということと矢祭町に来てほしい、呼び込みたいという熱意が伝わったことが大きなきっかけでした。

森：私は、絵本の文化がある町というところに惹かれました。当時は絵本を描きたかったこともあり、矢祭町の絵本文化とコラボした「描く形の町



▲ふれあい拠点外観。気軽に遊びに来てください。

づくり」に挑戦してみたかったのが応募のきっかけでした。ありがたい事に今では、毎月広報で4コマを描かせてもらっています。

福：東北に行きたいという思いを持っていて、以前の仕事がうまくいっていないタイミングで矢祭町の地域おこしの募集をネットで見つけたのですぐに応募しました。それから町について調べ、「合併しない宣言」を知り驚きました。僕が小学2年生くらいのあの当時、合併するのが当たり前の流れでしたし、それで僕の出身町も市になってしまったので、町の名前を残した矢祭町は本当にすごいなと思いました。

Q：本町に住んでみていかがですか？

福：今、自分が住んでい

るところが地元に近いのでとても住みやすいです。最近、町民の方と一緒にお酒を飲む機会が増えたので、町のことや活動に繋がりそうな行事の情報など多くのことを学ばせてもらっているなと思っています。そして、みなさんお酒が本場に強いです。特に日本酒を飲む量がすごいです。

青：私は住まいが矢祭山付近なので、福山くんのように飲みに行ったりすることは少ない状況ですね。でも、いろんな会に参加して思うのは、矢祭町に「奥ゆかしいのに情熱がある人」が多いなということなんです。みなさん口では「ダメだよこんな町・・・」と言いつつも「俺が何とかしたい」と思っている、そんな熱い想いを内に秘めた人がたくさんいるなと感じています。なので、できれば

福山くんのようにいろんな方とお酒を酌み交わせたらと思っています。

森：私も青樹さんと同じく、関わる方が何らかの協議会や商店さんなので、矢祭町にはアクティブな人が多いという印象があります。また、山々に囲まれた地域に住むことが初めてだったので最初は寒暖の差に驚きましたが、なかなか見られない久慈川のシガ現象も見ることが出来ました。食べ物のお気に入りはず味噌ですね。

福：そういえば、僕と青樹さんはまだ冬を体験していないのでそこは少し

まずは矢祭町の人たちに知ってもらうことが大事

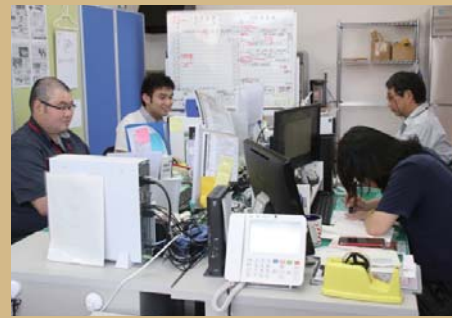


不安なところですね。青：確かに、冬はどんなもんかというのはありますね。

Q：毎日の活動について教えてください

森：現在の活動は、「見守りふれあい拠点」にて商店マップ活動やイラスト作成、4コマ漫画など、机に向かっている時間が多い状況です。

青：森田くん同様、基本は「見守りふれあい拠点」において、商店マップなどの取材があれば町内



に出かけていくという感じですね。拠点では、デスクワーク中心で特産品の開発に力を注いでいます。現在では、鮎の押し寿司やゆずの皮ピールを使ったチョコ、こんにゃくスイーツなどを考案中ですが、僕は山椒もどうかと思っているところですね。町内には天然の山椒がたくさんあって、いろいろな方法で活用できるのではないかと考えています。矢祭町の新たな目玉になるものとなればいいなと密かに思っています。

Q：今後の目標や抱負を教えてください

青：まずは、町の人に知ってもらえることが大事だと思います。そして、特産品を自分で作り、売り込んで起業できたらと考えています。「矢祭産品で福島アレルギーを払拭してやる！」この目標に向かってこれから努力を続けていきます。

森：私にとって学べる人、学べる人が多い矢祭町の環境が技術を向上させてくれるので、こんな事もできるという例示を創り出すことが今の目標になっています。任期中は、町の為になる事、町の魅力を描く事が抱負です。

福：協議会内でゆず専門部会が動き始めたので、軌道にのればと思っっています。ゆくゆくは、ゆずで生計が立てられればという漠然とした考えを抱いているところです。さらに、「天王祭」に参加させてもらったこともあり、矢祭町を「祭の町」にしていけたらという想いもあります。

森田隊員、青樹隊員、福山隊員ありがとうございました。

矢祭町の絵本文化とコラボした描く形の町づくりに挑戦したい



▲ふれあい拠点内観。ちょっとした雑談、休憩にどうぞ

共に新たな風を吹かせよう

地域おこし協力隊の任期は最大3年です。彼らにとっても、私たちにとっても貴重な時間になることでしょう。この時間が無駄にならないよう、彼らの活動に関心をもつことも大切です。協力隊員と一緒に考え、動き、さらに大きな風を共に吹かせましょう。

様々な活動を通して、矢祭町を知りつつある地域おこし協力隊員の3人は、それぞれの個性や経験を活かして地域・町に新風を吹かせようとしています。しかし、彼らの力をさらに大きなものにするには、私たちの力も必要です。



取材中の隊員たちの言葉です。「なにか考えていることなどがあれば気軽に私たちに言ってきてもらいたいですね。ふれあい拠点は開放されたスペースです。そんな風を吹かせるため、そして、これからの矢祭町の未来のために、地域おこし協力隊員の活動は加速していきます。

やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会

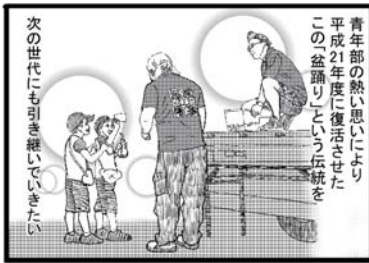
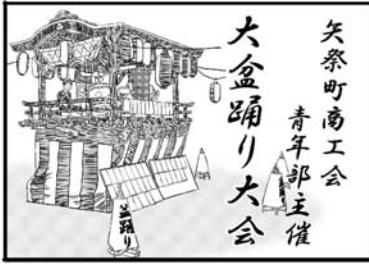
平成29年2月10日に立ち上げられた「やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会」。青樹隊員のコラムにもあるように地域おこし協力隊が中心となって事務局を務めています。

部会ごとに自由に活動することを基本としています。そして2ヶ月に1度の総会（定例会）で、部会活動についてみんなと情報共有するとともに、新たな仲間を増やしていく。そんな流れで活動しています。組織や立場の壁は一切なし。これも大事なスタンスです。今年6月の総会では早速「あゆ専門部会」と「ゆず専門部会」が立ち上がり、それぞれの活動を開始しました。色々チャレンジしてみたいという方、是非、協力隊の事務室がある「ふれあい拠点（旧ブリアン）」に遊びに来て下さい。

協議会では、鈴木創一会長のもと、取り組んでみたいテーマごとに部会を立ち上げて、



大盆踊り大会



作 森田 僚也

Facebook

地域おこし協力隊員の活動やイベントの情報などがFacebookで見られます。広報やまつりにも載っていないような、地元の話が満載です。

地域おこし協力隊の活動を目にする事で、いままで私たちが知らなかった地域の魅力が発見できると思います。ぜひ、ご覧ください。

<https://www.facebook.com/yamatsurimachi/>

つつが虫病に注意しましょう

例年、春～初夏、秋～初冬に患者発生がピークがあります。県南地域は、特に10月～12月の時期に集中しています。

◎つつが虫病とは？

病原体（つつが虫病リケッチア）を保有するツツガムシ（ダニ）の幼虫に刺されることにより経皮感染する急性感染症です。ヒトからヒトには直接感染しません。また、発生の時期は春～初夏、秋～冬にかけてです。

刺し口、頭痛、倦怠感
肝機能障害等

※治療が遅れると命に関わることもあるため、できるだけ早く医療機関を受診しましょう。

◎つつが虫病の発生状況は？

福島県は全国有数のつつが虫病の多発地域です。平成28年報告数は、全国500件、福島県28件で全国第6位でした。例年10月～12月に多く報告され、感染場所として、主に田畑、山林、河川敷等の草むら、自家用の畑など、身近な場所でも感染しています。

◎つつが虫病の予防方法は？

- 山、草地に入る場合や農作業を行う場合は、肌の露出をできるだけ少なくする。
- 衣類を草むらに置く、草むらに直接座る、寝転ぶ、用便などをしない。
- 虫よけスプレー（医薬品【ディート12%含有】等）を使用する。
- 作業後は、入浴やシャワーなどで、万一付着しているかもしれないツツガムシを洗い落とす。
- 着用していた衣類は着替え、そのまま放置せずに洗濯する。

◎問い合わせ

県南保健福祉事務所 医療薬事課
☎ 0248-22-6405

表1 県南保健所における月別発生状況 (件)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28
1月		2				
2月						
3月	1					
4月						1
5月		1				
6月		1				1
7月				2		
8月						
9月						
10月	2	1	2	1	1	2
11月	13	7	4	1	9	4
12月		2	1	1	1	3
合計	16	14	7	5	11	11

【9月は食生活改善普及月間・健康増進普及月間です】

9月は「1に運動 2に食事 しつかり禁煙 最後にくスリく健康寿命の延伸」について取り組む月間です。それぞれの項目を見直してみましよう。

自分に合った効果的な運動を

下記表2の運動習慣の項目において、矢祭町は、全国や福島県と比較して「1回30分以上運動習慣なし」「1日1時間以上運動なし」と回答する割合が高い状況です。

自分に合った効果的な運動方法について一緒に学んでみませんか？町では、年間を通じて運動教室を開催しています。また、9月からは働く世代を対象とした運動講座も開催します。(9月7日、19日、26日、10月

3日、10日、17日、26日)筋力作りや運動仲間づくり、皆さんのご参加お待ちしております。

バランスの良い食生活を心がける

食事については、減塩、野菜の摂取、乳製品の摂取に努めていただきたいです。特に20～30代の3人に1人が牛乳・乳製品の摂取が乏しい状況です。バランスのよい食生活を実践しましょう。

全国と比べて高い喫煙状況に

喫煙については、矢祭町は、全国と比較すると少し割合が高い状況にあります。これを機に禁煙を始めませんか。また、県では「空気のみ

れいな施設」認証制度を実施しています。要件は、施設内が終日禁煙であることです。人の集まる公民館や飲食店などが対象です。詳細は、県南保健福祉事務所へお問い合わせください。

問い合わせ

山村開発センター ☎ 46-2097

表2 平成27年度生活習慣の状況 (特定健診問診項目より)

	矢祭町	福島県	全国
1回30分以上運動習慣なし	66.8%	63.8%	58.7%
1日1時間以上運動なし	66.7%	60.9%	46.4%
喫煙	14.6%	14.8%	14.2%

乳がん検診のお知らせ

乳がんの発生や増殖には女性ホルモンが深く関わっており、特に40歳代後半にもっとも多く発生しています。乳がんを早期に発見するために、検診をご活用ください。

対象 ▶ 40歳以上の女性（2年に一度の検診ですので、昨年受けた方は対象外）

検査 ▶ 40歳～64歳：マンモグラフィ・視触診
65歳以上：マンモグラフィのみ

検診日	受付時間	検査項目	場所
9月8日(金)	9:00～10:30	マンモグラフィ	山村開発センター
	13:00～14:00		
9月9日(土)	9:00～10:30	視触診 マンモグラフィ	
	13:00～16:00		
9月10日(日)	8:30～10:30	マンモグラフィ	
	13:00～14:00		

問い合わせ ▶ 山村開発センター ☎ 46-2097

8月祭

戸塚「百八灯」

8月15日(火)、百八の火の明かりに先祖の水難供養と地域の安全を祈る、正観世音祭「百八灯」が行われました。

太鼓の音と共に子どもたちの「わっしょい、わっしょい」の声地域に響き渡り、夕暮れ時に百八の灯火が燈され、暗がりの中に幻想的な炎の列が揺らめいていました。



ユール矢祭盆踊り

8月19日(土)、ユール矢祭駐車場にて、矢祭町商工会青年部が主催する盆踊り大会が開催されました。

当日は、雨が降るあいにくの天候でしたが、オープニング前には雨も止んだため、多くの方が来場し、夜店やライブショー、ボウダリング、盆踊りなどを楽しんでいました。また、恒例の大抽選会も行われ、会場は熱気に包まれていました。



中山祭 ニュータウンふれあい盆踊り

8月26日(土)、ニュータウン中山集会所・集会所前広場にて、2017中山祭inニュータウンふれあい盆踊りが開催されました。

太鼓の音に合わせて、たくさんの方が盆踊りを楽しみ、中には仮装をした方々もあり、盆踊りを盛り上げていました。



サマーシヨート ボランティア実施

受け入れ事業所一覧

事業所名	
やまつりこども園(幼児教育部)	ユーアイホーム
やまつりこども園(保育部)	館山荘(デイサービスセンター)
カンガルーくらぶ	矢祭小放課後児童クラブ

矢祭町社会福祉協議会が主催し、毎年行われている矢祭中学校1年生〜2年生を対象としたサマーシヨートボランティアスクールが7月21日〜8月8日の間で実施されました。今回で27回目となるこの事業は、夏休み期間中の中学生にボランティアについて考えてもらい、実際にボランティア活動を体験することで地域の福祉施設を理解しボランティア活動への積極的な参加を促進し、ボランティア活動の振興を図ることを目的としています。



矢祭小放課後児童クラブ

矢祭小放課後児童クラブでは、子どもたちへの読み聞かせやおやつを用意など職員の仕事を手伝い、子どもたちと一緒に昼食を食べました。



館山荘(デイサービスセンター)

館山荘(デイサービスセンター)では、入居者の方と一緒に壁画などの工作や体操、お金釣りゲームなどを行い、楽しい時間を過ごしました。



やまつりこども園 幼児教育部

やまつりこども園(幼児教育部)では、園児たちと一緒に教室や園庭で遊んだり、園児たちの昼食・お昼寝・トイレなどを手伝いました。



カンガルーくらぶ

山村開発センター内で行われているカンガルーくらぶでは、縁日ごっこが開催され、スタッフと共に金魚すくい・的あて・かき氷・流しそうめんなどの催しを行いました。

体験4 トマトの栽培管理【有限会社甚右衛門】

「有限会社甚右衛門」では、トマトの品種別仕分けを体験しました。作業の合間には、代表の高信甚一郎さんがとれたてのトマトを振舞ってくれました。



▲おいしいトマトを頬張る学生
▶作業中の学生と高信さん

体験6 農産物加工【有限会社でんぱた】

「有限会社でんぱた」では、代表の鈴木正美さんから説明を受け、ブルーベリージャム作りに挑戦しました。完成したジャムは、小瓶に詰めて思い思いのラベルを張り持ち帰りました。



▲完成したジャムと学生、鈴木さん
▶鍋でブルーベリーを煮詰める学生

体験7 そば打ち体験【農家民泊保木山】



▲完成した手打ちそばと天ぷらを並べて佐川さん夫婦と一緒に（左）／自分で打ったそばを切る学生（右）

体験3 菌床しいたけの管理【日渡きのご園】

「日渡きのご園」では、菌床の袋にゴムをかけてビニールをめくるバンドかけ作業を体験しました。数千個もの菌床にバンドをかける尾亦準一さんの苦労を実感しました。



▲作業を開始する学生と尾亦さん
▶バンドかけ作業をする学生

体験5 ゆず圃場管理【矢祭南ゆず生産組合】

「矢祭南ゆず生産組合」では、目白大学ゆず圃場の草刈りを体験しました。組合長の緑川裕之さんにお手伝いいただき、綺麗に刈ることができました。



▲看板前で緑川さんと記念撮影
▶草刈り体験中の学生

農業体験スケジュール（8月21日～25日）

日付	内容
8月21日（月）	・つつじ染め体験【小室雅樹】
8月22日（火） ～ 8月23日（水）	・各受入農家での農業体験【FUJITA農園】【日渡きのご園】【甚右衛門】
8月24日（木）	・草刈り体験【矢祭南ゆず生産組合】 ・ブルーベリージャム作り体験【有限会社でんぱた】
8月25日（金）	・そば打ち体験【農家民泊保木山】

農業・農産物加工体験受入農家等一覧

受入農家等	主な内容
小室雅樹	つつじ染め体験
FUJITA農園	花きの栽培管理
日渡きのご園	菌床しいたけの管理
有限会社甚右衛門	トマトの栽培管理
矢祭南ゆず生産組合	ゆず圃場管理
有限会社でんぱた	農産物加工
農家民泊保木山	そば打ち体験

体験2 花きの栽培管理【FUJITA農園】

「FUJITA農園」では、ポインセチアの選定作業やピンチ作業（下から8本枝を残した上の部分を切り落とす）などを体験しました。ハウスの暑さにもめげず、藤田玄夫さんに教えてもらった剪定の仕方を頭にいれながら、丁寧に作業を行いました。



▲ハウス内で作業をする学生と藤田さん
▶ポインセチアの剪定をする学生



体験1 つつじ染め体験【小室雅樹】

到着初日の午後、リフレッシュふるさとランド調理室で行われたつつじ染め体験。豊かな里推進プロジェクトの小室雅樹さんから、つつじ染めの工程等を教えてもらい、つつじの枝を細かく切る工程からスタート。染める際には、様々な柄を選び制作しました。



▲完成したつつじ染め
▶つつじ染めの工程を教わる学生



今年で5年目となる目白大学（東京都新宿区）の学生による農業体験が実施されました。学生たちは、次のテーマに沿って町内各受入農家等で都会ではできないようなことに挑戦していました。

①食料供給地である農村に宿泊し、農作業・食品加工体験等を通して、農業の現状に理解を深める。

②体験型農業などの新たな取り組みや、地元食材を用いた郷土料理作りの実践を通じて、農業や農産物を新たな

視点から見つめ直す。

③学生の視点から見ること、矢祭町の農業の新たな強みを発掘するとともに、特産品等の開発につなげる。



農業体験に参加した目白大の学生

「いきいき百歳体操」 交流会を開催します

住み慣れた地域でこれからも元気で暮らしていくためには、介護予防が欠かせません。「いきいき百歳体操」は、高知市で開催された運動で、住民主体でおこなう介護予防です。矢祭町でも「いきいき百歳体操」を主体的に行うグループが増えています。

そこで、立命館大学地域健康社会学研究センターの早川先生をお招きします。運動による効果の説明と実施グループの情報交換も行いますので、これから始めてみたい方や健康づくりに



興味のある方もぜひご参加ください。

日時 平成29年9月10日(日)

午後1時30分

場所 ユーパル矢祭2階

参加費 無料

講演 「介護予防で地域づくり」

講師 立命館大学 衣笠総合研

究機構 地域健康社会学研究

センター長 早川岳人教授



早川岳人教授

その他 実践グループ情報交換

や「いきいき体操」の実技な

ども行いますので、動きやす

い服装でおこしください。

問い合わせ 矢祭町地域包括支

援センター ☎0247・46

・3770 / 町民福祉課福祉

グループ ☎0247・46

4581

FITドライヴ フォトラリー

FIT(福島(F)、茨城(I)、栃木(T))の頭文字を取ったものでは、地域内の観光振興や地域活性化、地域内の周遊促進等を目的として、「FITドライヴフォトラリー」を開催しています。

開催期間 平成30年1月25

日(木)まで

参加方法 F(福島)、I

(茨城)、T(栃木)地域

内の道の駅、観光名所等

に設定した指定スポット

(被写体)の写真を撮影

し、複数枚集めてメール

又は郵送で事務局まで応

募ください。

賞品 抽選でFIT地域内

の旅館・ホテルペア宿泊

券などが当たります。

問い合わせ FIT構想推

進協議会事務局 ☎024

・521・7118

「健康長寿いきいき県民 フェスティバル」開催

開催日時 平成29年10月22日(日) 午前10時30分〜午後3時

開催場所 ビッグパレットふくしま 展示ホールC、屋外展示場

内容

①講演会「人生はいつも「今」から」
夢を追いつける心とからだ」

講師 三浦 雄一郎氏(プロスキーヤー、登山家)

②社会参加と介護予防に取り組むグループによる活動報告・知事表彰

③介護予防に関する各種体験、相談

④ニュースポーツ体験

⑤健康応援メニュー飲食コーナー

参加費 無料

申込先 いきいき県民フェスティバル事務局(株式会社ライト・エージェンシー内)

申込締切 平成29年10月15日

問い合わせ いきいき県民フェスティバル事務局(株式会社ライト・エージェンシー内) ☎024・521・2550 (受付時間・土日祝日を除く午前9時〜午後5時)

短歌 矢祭町短歌会八月詠草

たたなわる山に向いて思いおり

植林に励み汗せし日々を

抗えぬ豪雨災害に襲われし

人々の早期復旧願う

炎暑の日友に頼まれし花の水

雷鳴ききて空を見あげる

庭先にグラジオラスの咲くを見て

遠い昔の父思い出しおり

母の声時には父の声のする

吾にやさしきふるさとの風

戦地より生還されし人は老い

聞き取り難し苦渋の証言

里山の満開の桜夢にみて

友と刈りゆく伸びし下草

百年後人間滅亡してるかも

核廃絶をしみじみ思う

近衛兵の遺影はわれの父ときく

五歳のときのかなしき記憶

膝の痛みは老化現象と言われたり

老いるということのきびしい現実

この頃は過ぎるひと月早すぎて

年のせいだと友と話しぬ

松本 義勝
深谷 絹子
佐川 典子
佐川 文江

図書館だより

Library Information



【9月のイベント】

矢祭町ビブリオバトル(15歳以下大会)

9月2日(土) 午前10時~正午

▶矢祭もったいない図書館を会場に、ビブリオバトル(知的書評合戦)を開催します。テーマは自由です。15歳以下の小学生の皆さんの参加をお待ちしています。

季節のおはなし会

9月10日(日) 午後1時30分~午後2時30分

▶季節のお話し会では、季節のお話しと手づくり絵本コンクール作品を、スクリーンで紹介します。午後1時から午後3時まで、キャラバンカーもオープンします。

【今月のコーナー】

毎月テーマごとにおすすめの本を紹介します。9月は「月と夜空を楽しむの本」として、月や天体観測にまつわる本をそろえました。

【手づくり絵本コンクール、締め切り間近です】

第9回手づくり絵本コンクールは、作品の募集が9月30日(土)までとなっております。(持ち込みの場合は、9月30日(土)午後5時まで、当日消印有効)皆様からの応募をお待ちしています。

【今月の休館日】

9月4日(月)、11日(月)、25日(月)

【問い合わせ】

矢祭もったいない図書館 ☎46 - 4646



NEW BOOK

「はるかなつへ」
「おばあちゃんのかさふく」

昨年の第8回手づくり絵本コンクール一般の部、家族の部最優秀賞受賞作品が絵本になりました。一般の部を受賞した掃部さんは南会津町に、家族の部を受賞した齋藤さんは、山形県酒田市にお住まいです。どちらの作品も当館だけでなく、町内の一部施設に

において閲覧することができます。この機会にぜひご覧ください。



矢祭人

まちのかがやく人・頑張る人
— Vol.42 —

藤田 博文さん

PROFILE

【ふじたひろふみ】45歳。戸塚在住。趣味は鮎釣り。晩酌をすることが日課。モットーは「毎日楽しく」

一緒に頑張ってきた仲間と「全員野球」で1勝を目指したい



第11回福島県市町村対抗軟式野球大会に出場する矢祭町チームで、監督を務める藤田博文さん。今大会で監督7年目になります。

今年の矢祭町チームの選手は18歳から50歳までの町内19人、ふるさと選手3人の22人で、多くの選手が博文さんと共に毎年参加してきたメンバーです。大会に向けた練習は、8月20日から9月16日の初戦（対塙町）までの数日間、午後7時より町営グラウンドで行われ、守備練習やバッテリー練習、連携などのメニューが組まれています。



初日の練習で選手にノックを放ち、ともに汗を流す博文さん。

博文さんにお話しを伺うと「みんな野球経験者で知った顔なので、真剣になりつつも和気あいあいと練習や練習試合に臨んでいます。しかし、なかなか人が集まらないこともあり、私が監督になってからは勝つことがないので、長年共にやってきた仲間の中に新たな力が加入してくれたらと思っています。7月1日時点で町に住所がある方なら誰でも参加できますので、来年は新たなメンバーを迎えられたらと思っています。」と勝利への意欲が伝わってきます。

最後に、大会への意気込みを伺うと「監督就任以来、一緒に頑張ってきた仲間と『全員野球』で1勝を目指したいと思っていますので、みなさん応援よろしくお願いします。また、当日は入場無料なので、県営あづま球場まで応援に来ていただける方がいれば心強いです。」と仲間と共に監督就任初勝利を目指します。

ワカモノフェイス

No.42

友達と沖縄旅行に行きたい



Takumi Katano

片野 拓美さん

かたのたくみ ● 22歳・東館在住

- 今、一番やりたいことは何ですか？
友達と沖縄旅行に行きたいです。
- 将来の夢は何ですか？
幸せな家庭を築くことです。
- 趣味は何ですか？
ドライブをしたり、車のカスタムをすることです。
- 町の好きなところはどこですか？
自然が豊かで住みやすいところが好きです。
- 町への要望はありますか？
道路のくぼみや段差など、車が走りやすいように整備してほしいです。
- アピールしたいことはありますか？
いろいろな車が好きなので、同じように好きだという方には町内で見かけたら声をかけてもらえると嬉しいです。

次は鈴木丈一郎さん（東館）の予定です。

メッセージ message

from 結婚支援室 (39)



6月24日「中通り南・結婚おせわ会」が発足いたしました。この会は、福島県で進めている『世話やき人制度』への支援登録者が「もつと地域密着型の支援を」との熱い想いから発足に至ったものです。メンバー構成は「中通り南」の名称のとおり、郡山市、須賀川市、白河市、石川郡、西白河郡、東白川郡の世話やき人、又は、結婚支援に興味があり活動できる方となります。

月1回の定例会では、各地区の結婚支援の活動状況の確認や、独身者へ紹介するため情報交換を行います。7月

の定例会では矢祭町の女性へ紹介が1件ありお見合いへと進みました。8月定例会では3件の紹介がありました。

結婚支援室では既に茨城県との情報交換会などを通じて紹介があり、お見合いも進んでいるところですが、「中通り南・結婚おせわ会」では紹介の幅が県内にも広がり、今後の紹介事業に大いに期待が持てそうです。

「福島県世話やき人制度」では相談者・支援者を、「中通り南・結婚おせわ会」では支援者を募集していますのでお気軽にご相談ください。

結婚支援室 ☎ 46-4884

婚活イベント開催のお知らせ

「出逢いふれあいの会お泊り婚活パーティー」
日時 9月30日(土) 10:30～
10月1日(日) ～12:00
会場 泉崎カントリーヴィレッジ
(BBQ・パークゴルフ・セミナー・地元スイーツなど)
募集 男性20名(県南9市町村在住20歳から40歳)
女性20名(県内・県外から20歳から40歳)
詳しくは町ホームページまたは結婚支援室まで。
TEL 0247-46-4884

水泳競技で東北大会に出場

▶若鮎チャレンジサポート事業激励式

8月7日(月)、若鮎チャレンジサポート事業激励金交付式が町長室にて行われ、来庁した白河実業高等学校1年生の金澤源太くんに激励金が交付されました。金澤くんは県高等学校体育大会水泳競技の200m・400m個人メドレーで入賞を果たし、7月21日に開催された東北大会に出場しました。



激励金を交付された金澤くん



寄附を町長に手渡す陳野さん

ご遺志による多額の善意に感謝

▶寄附金受納式

8月9日(水)、宝坂在住の陳野功一さんが来庁され、亡くなられた父の忠治さんのご遺志により、老人福祉施設建築のためにと町に100万円の寄附をしました。町では、今回いただいた浄財を福祉施設整備事業費に繰り入れ、大切に使用させていただくこととしています。

良い道路環境を保つために

▶道路清掃奉仕作業出発式

8月10日(木)、矢祭建設部会など建設業7社による道路清掃奉仕作業が実施され、役場駐車場にて出発式が行われました。式後、一斉に町内の各道路へ向かい、道路両脇に捨てられている空き缶・空ビン等のゴミをダンプカーに積み込んで運搬し、安全な道路環境づくりを図りました。



出発式に臨んだみなさん



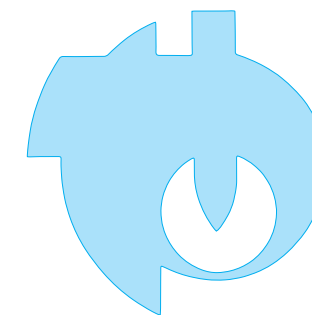
上映中の会場内

人権啓発アニメを上映

▶人権啓発映画鑑賞会

8月20日(日)、人権啓発映画鑑賞会がユールパル矢祭2階多目的ホールで開かれました。今年は、親子・家族の在り方を再認識できる良い機会となるようにアニメ「おまえうまそうだな」を上映、子どもから高齢者まで約150人が鑑賞し、人権を守る意識を高めました。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



剣道教室に参加したみなさん

夏休み中の子どもたちを対象に

▶夏休み剣道教室

7月24日(月)～30日(日)、町剣道連盟は夏休み中の子どもたちの健全育成を目的に、夏休み剣道教室を行いました。約20人の小中学生が集まり、朝7時30分から1時間、礼儀作法や素振り、打ち込み稽古などに取り組みました。最終日には基本剣道形の大会を開き、日頃の成果を披露しました。

久慈川でカヌーに挑戦

▶カヌー教室

8月2日(水)、久慈川の矢祭橋下流にてカヌー教室が開催されました。大子町の奥久慈カヌークラブによる指導を受け、横浜市からグリーン・ツーリズムで本町を訪れていた児童と共に町内の児童が参加し行われました。児童は、普段は体験できないカヌーに悪戦苦闘しながらも楽しんでいました。



カヌー教室に参加したみなさん



矢祭小学校体育館での1戦

子どもたちの健全育成を図る

▶第2回3支部合同防犯ドッジボール大会

8月4日(金)、防犯協会東館支部・石井支部・矢祭支部の3支部合同による防犯ドッジボール大会が開催されました。大会は矢祭小学校の全児童を対象とし、矢祭小学校体育館・町体育センターの2会場に分かれてのリーグ戦が行われ、各会場とも熱戦が繰り広げられました。

行事&お知らせ

情報局

案内

「筆界特定制度」をご存知ですか

土地の境界をめぐるトラブルは、裁判で解決するしかないと思っ...
 「筆界特定制度」を活用すれば、裁判をしなくても、境界トラブルを早期に解決することが...
 筆界特定制度は、その土地が登記されたときの境界(筆界)について、現地における位置を法務局が調査し、明らかにする制度です。特定された筆界は法務局に備え付けられ、筆界の位置を示す

募集

防衛大学校学生(一般前期)募集

防衛大学校学生を募集いたします。試験会場など詳しくは、平成29年度自衛官募集ホームページをご覧ください。左記までお問い合わせください。
受験資格 18歳以上21歳未満の者で、高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)
受付期間 平成29年9月5日(火)～9月29日(金)
試験日 1次▼平成29年11月4・5日/2次▼平成29年12月5～9日
問い合わせ 自衛隊福島地

医学・看護科学生を募集します

防衛医科大学校医学科学生・防衛医科大学校看護学科学学生を募集いたします。試験会場など詳しくは、平成29年度自衛官募集ホームページをご覧ください。左記までお問い合わせください。
受験資格 18歳以上21歳未満の者で、高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)
受付期間 平成29年9月5日(火)～9月29日(金)
試験日 医学科学生…1次▼平成29年10月28・29日、2次▼平成29年12月13～15日/看護学科学学生…1次▼平成29年10月14日/2次▼平成29年11月25・26日
問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248・24・0372

相談

ひとり親家庭の就職活動相談実施

福島県南保健福祉事務所では、ひとり親家庭向けに就職活動のお手伝いをしています。お電話のみの相談、また出張相談も可能です。詳しくはお問い合わせください。(相談無料、秘密厳守)
受付時間 午前9時から午後5時まで(土・日・祝日、年末年始を除く)
問い合わせ 福島県南保健福祉事務所 ☎0248・22・5647

「高齢者・障害者人権あんしん相談」強化週間

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員会連合会は、9月4日(月)から9月10日(日)までの7日間、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間として、身体的・心理的虐待や差別、いやがらせな

ど高齢者・障害者の抱える人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じます。秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。なお、強化週間の期間以外の日(土・日・祝日を除く)においても、午前8時30分から午後5時15分まで、相談に応じますので、ご利用ください。
期間 平成29年9月4日(月)から9月10日(日)までの7日間
時間 午前8時30分から午後7時まで(ただし、9月9日(土)・10日(日)は午前10時から午後5時まで)
相談窓口 ☎0570・003・110
問い合わせ 福島地方法務局人権擁護課 ☎024・534・1994

10月1日～7日は「公証週間」です

10月1日から7日は「公証週間」です。公証制度は、公証人が、大切な遺言・契

約の公正証書の作成、確定日付の付与、定款や私文書など、国の公証に関する事務を取り扱う制度です。公正証書に書かれている内容は、裁判その他の面で、高い証拠力が与えられます。また、公正証書には「執行力」があり、金銭に関わる契約で相手が約束に反した場合、裁判抜きで相手の財産に対し強制執行ができます。遺産相続や任意後見契約のほか、各種の契約(金銭消費貸借・不動産貸借・離婚に際しての慰謝料や養育費など)の問題は、後々にもめ事を引き起こしがち

白河司法書士総合相談センター法律相談

白河司法書士総合相談センターでは不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談を行

います。相談は無料ですが、事前に予約をお願いいたします。また、緊急を要するものについては、最寄の相談員を紹介します。秘密は厳守します。
開催日 9月7日(木) / 9月21日(木)
時間 午後5時～午後8時(7日) / 午後1時～午後4時(21日)
場所 マイタウン白河(7日) / 須賀川市中央公民館2階OA研修室(21日)
予約・問い合わせ ☎0120・81・5539(平日午前10時～午後12時30分、午後1時30分～午後4時)

消防分署からのお願い

「9月9日は救急の日です」病気や事故は誰にでも突然訪れます。しかし、少し意識を変えることで病気や事故にあうリスクを減らすことができます。この機会に食生活を含む生活習慣を見つめ直してみませんか? また、チャイルドシート着用や水、スポーツ時の注意など、特に小さな子供の身に降りかかる事故防止も大切です。日常生活の中で注意すれば予防できるものはたくさんあります。まだまだ暑い日が続きますが水分、塩分補給も熱中症予防の一つです。大切な命を守るために普段から健康管理や事故防止に努めましょう。

平成29年全国山火事防止統一標語
 「火の用心 森から聞こえる ありがとう」

●町内火災・救急件数
 (平成29年1月1日～8月15日)
 火災件数 5件
 救急出動 153件

「火事・救急・救助は119番」
 問 棚倉消防署矢祭分署
 ☎46-2119

人の動き

8月1日現在の住民基本台帳より
 ()内は前月比

人口	5,949人 (-5)
男	2,929人 (-4)
女	3,020人 (-1)
世帯	2,075世帯 (-2)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
近藤 陽太	8/10	辰則・沙織	上関河内

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	職	届出者	没日	地区
塙 清美	71	とき江	8/2	下関河内
本田 キミ	87	憲司	8/4	大 拱
菊池 セイ	87	正子	8/8	関 岡
椛澤 芳夫	82	芳市	8/9	下関河内
篠田 セイ	89	周平	8/11	東 館
塙 一	86	由丸	8/12	下関河内
星 憲	82	勤	8/14	中石井
大森 康夫	92	康宏	8/20	東 館
菊池 久子	87	健策	8/21	戸 塚

●今月の納税

固定資産税▶第3期
 国民健康保険税▶第4期
 介護保険料▶第4期
 後期高齢者医療保険料▶第2期
 納期限(口座振替日)▶10月2日(月)

●あとがき

今月号では、地域おこし協力隊の3人を特集しました。3人が共通して思っていることは、もっと町民のみなさんとコミュニケーションをとり、情報交換をしたいということでした。特集記事の中にも掲載しましたが、彼らの活動拠点である「地域見守りふれあい拠点」が一般に開放されています。駐車場も3台分確保してあるとのことですので、ぜひお立ち寄りください。
 8月29日(火)午前6時頃に、北朝鮮からミサイルが発射され、国民保護情報が東北地方などに発表されました。幸い本町付近には着弾しませんでした。発表されたときにはどう行動すれば良いのか戸惑ってしまいました。やはり、もしものときに備えて、避難場所等をもう一度確認しなければと感じました。(海)



【戸塚在住】

お子さん 佐藤^{みゆ}心結ちゃん (6) 環^{わか}心ちゃん (4)
お父さん 公史さん お母さん 真菜美さん

このコーナーに出なかったという戸塚在住の佐藤さんご家族の長女心結ちゃん。お宅にお邪魔するとご家族そろって待っていてくれました。ご両親は二人の娘さんについて「心結は、手先が器用でお絵かきや折り紙が得意なおっとりインドア派、環心は、いろんなところで走り回っている元気でおてんばなアウトドア派ですね。」と教えてくれました。また、家族にまつわるエピソードを伺うと「ほとんど毎晩、嫁と心結、環心が寝ぼけながら会話をしています。特に嫁と環心がですね。私はその声が気になってしまって少し寝不足気味です。」と公史さんは苦笑を浮かべます。そんな姉妹には「芯が強く、優しい子に育ててほしい。」と話すご両親。二人の愛情を受けすすくと育つ姉妹の将来が楽しみです。

9月情報カレンダー

【省略】 ○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘 塙…塙厚生病院 ユ…ユーパル矢祭 スイ…スインピア

日	月	火	水	木	金	土
3	4 	5 ●元気づくり教室 館山(14:00~15:00)	6 ●運動教室(ウォーキング) 山開(10:00~11:00)	7 ●母親教室 塙(13:30~15:30)	8 ●乳がん検診 山開(9:00~10:30) (13:00~14:00)	9 ●乳がん検診 山開(9:00~10:30) (13:00~16:00)
○あらかちクリニック ☎33-8018	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ			
10 ●乳がん検診 山開(8:30~10:30) (13:00~14:00)	11 ●3か月児健康診査 塙(13:30~13:40) ●心の健康相談会 山開(13:00~16:00)	12 	13 ●6か月児健康相談 山開(9:30~9:45) ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●リトミック 山開(10:30~11:00)	14 ●11か月児健康相談・ 歯科クリニック 山開(13:30~13:15) ●母親教室 塙(13:30~15:30)	15	16
○つちやクリニック ☎43-2250	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	
17 ●敬老会 ユ(受付8:00~) ●矢祭読書の日	18	19 ●元気づくり教室 館山(14:00~15:00)	20 ●運動教室 山開(10:00~11:00)	21 ●母親教室 塙(13:30~15:30)	22 	23
○金澤医院 ☎46-2312	○和田医院 ☎33-2012	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	○大木医院 ☎33-2424
24	25 ●家族の相談会 山開(9:00~12:00)	26 	27 ●運動教室 山開(10:00~11:00)	28 ●2歳児歯科健診 山開(13:00~13:15)	29	30
○深谷クリニック ☎33-3223	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	
10/1	2 ●心の健康相談会 山開(13:00~16:00)	3 ●子宮がん・骨粗鬆症検診 山開(13:30~14:30)	4 ●運動教室 山開(10:00~11:00)	5 ●1歳6か月児健康診査 山開(13:00~13:15) ●母親教室 塙(13:30~15:30)	6 	7
○車田病院 ☎43-1019	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	

※ユーパル矢祭では、下記のとおり300円で入浴できる日帰り温泉券を配布いたしますので切り取ってご利用ください。

東館温泉ユーパル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成29年10月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユーパル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成29年10月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユーパル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成29年10月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300